



発行日：令和 3年 6月 15日 発行者：居宅介護支援事業所スマイルゆい

ワクチン接種が始まりました・・・

高齢者のワクチン接種がいよいよ大分市でも始まりました。私はワクチンを接種するか迷っていたところでした。集団免疫をつくらないと感染拡大は終わらないものだと考えてはいました。そこに下記の番組に出会い、初めてワクチン開発に関わったカタリン・カリコという方を知りました。カリコ氏の長年の苦勞、それを乗り越えられた信念に触れ、ワクチンを信頼する気になりました。



管理者 古村久美子

クローズアップ現代「新生ワクチンは世界を救うのか!? 開発の立役者・カリコ×山中伸弥」

5月末放送

番組で印象に残ったことは次のようなことです。

- ・不可能だという思い込みが挑戦することを妨げてしまう。＝他人や環境は変えられない。自分で変えられることを見つけて集中する。
- ・私はヒーローではない。ヒーローは病院で治療にあたる医師や看護師、清掃作業員であって、自分は研究室に居ただけ。
- ・（彼女は評価されず、研究費を減らされたり降格されたりしたそうです。）どうにもできないことに時間を費やすのではなく、自分が今、すべきことに集中する。

研究者の地道な努力というものに触れ、ちっぽけな私なりに刺激を受けました。私も年齢を重ねくたびれていますが、気合を入れなおし、自分が今すべきことに集中したいと思います。m-RNAのワクチンは短期間で開発されましたが、「それまでの長年の研究が実を結んだことに感謝したい。」と思いました。謙虚な科学者のおかげで今日のワクチン接種があることを大切にしたい！感情論になりますが、接種を決定づけたのはこの方を知ったからです。

困みに・・・

ワクチン自体の効能（今言えること）

- ・2回接種した時点で半年は効果がある。それ以上あるだろう。
- ・変異ウィルスにも効く。効かなくとも、4～6週間で開発できる。

カタリン・カリコ氏

ハンガリー出身、アメリカ合衆国在住の生物学者。バイオンテック上級副社長。小中学校で生物学に興味を持つ。ハンガリーの国立大学を卒業しハンガリー科学アカデミー付属の生物学研究センターで博士号取得。在学中からRNA研究に取り組み、主要研究はRNAの免疫原性を抑制するヌクレオチド修飾プロセスの発見でRNA媒介免疫活性化が代表研究で、m-RNAの臨床応用への道を切り開いた。1985年渡米。m-RNAの抗ウィルス応答が癌ワクチンの腫瘍予防に有効であることが明らかになり、2020年にはファイザーとバイオンテックが共同開発したCOVID-19ワクチンにも応用された。（ウィキペディアより抜粋）

第8期がスタート

本年4月より第8期（2021～2023）がスタートしました。2022年度からいわゆる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になりはじめ、2025年度にはすべてが後期高齢者となります。このため、今後、急速に介護ニーズが高まると想定されています。支え手である現役世代人口が急速に減少していく中、介護保険の財政基盤をどう維持するか、介護サービスをいかに少ない人材で効率的・効果的に提供するかが非常に重要な課題となっています。

令和3年8月より高額介護サービス費と補足給付の負担軽減対象者の見直し

令和3年8月1日より介護保険施設における食費、及び高額介護サービス費の負担限度額が変わります。

補足給付の見直しについては、これまで非課税世帯であること、預貯金額が単身で1000万円、夫婦で2000万円以下、かつ年金収入等に応じて段階が分けられていました。しかし、今回の改正により年金収入等の額により預貯金額に違いがあります。例えば、第2段階の方では預貯金額が単身650万、夫婦で1650万となります。また、特養等のショートステイを利用する際の食費も引き上げられ、低所得者に対しても負担増となります。

高額介護サービス費については年収約770万円以上の方は一律44400円（世帯）とされていたものが、770万円～1160万円未満93000円（世帯）、1160万円以上の方は140100円（世帯）と、現役並みの収入がある方へ負担を求める形となっています。

少子高齢化が進み、介護保険の収入が伸び悩む中、介護サービスの給付額が年々増えることで、介護保険の仕組みを継続していくためには致し方ないことなのかもしれませんが、これにより介護サービスが必要な方が利用控えをしなくてはならない事態になれば、介護保険の本来の目的は？…とならないでしょうか

令和3年4月からスタート！！「LIFE」（科学的介護）とは

従来の日本の介護サービスには「そのケアにどんな効果があるのか」といった根拠を明確にする科学的視点が足りませんでした。そんな中、根拠に基づいた「科学的介護」をいっただうやって進めるかと考えた時、そもそも介護業界にはデータが足りないということに気付いたのです。これまでリハビリ情報を集めていたデータベース（VISIT）とADL情報、栄養、口腔、嚥下、認知症情報やケアの内容の情報を新たに集めるデータベース（CHASE）この二つの情報システムを一体化したシステムを「LIFE」という名称に変えて科学的介護の運用をしていくこととなりました。介護を現場の勘だけで行うのではなく、根拠に基づいた介護を行うことで利用者の生活の向上や介護従業者の負担を軽減していこうというねらいがあります。



【介護に関するお問い合わせ】

居宅介護支援事業所 スマイルゆい

☑住所：〒870-1103 大分市敷戸西町1-3 ミラチャハウスえん2F

☑TEL：097-504-7858 ☑FAX：097-504-7848

☑E-MAIL：furumura@wonder.ocn.ne.jp

編集後記



4月に介護保険制度の大幅な改定があり、バタバタとした新年度のスタートとなりました。コロナの影響もあってか、今回は、大々的な説明会等は行われなかったため、まずはケアマネ業務においての変更点から確認を行いました。他サービスの改正部分は日々勉強中で事業者さんから教わることも多いです。いつも利用者さんを一緒に支えてくれる事業所さんに感謝しています。